

あなたと議会の懸け橋

千代田

No.148

2019

10.25

議会だより



令和元年9月定例会

平成30年度一般会計決算の概要と特集取材……	P.2・3
決算審査特別委員会……	P.4・5
議案の質疑……	P.7
一般質問　そこが聞きたい……	P.8
視察研修レポート……	P.17
委員会のうごき……	P.20



表紙の説明は22ページをのぞいてください



QRコードを読み込むと、議会ホームページが開きます

一般会計決算 認定

向上を目指した予算執行がなされました。

47億8,866万円

44億5,917万円

月13日までの11日間の会期で開かれ、報告、条年度一般会計補正予算、人事案件等上程され、決て慎重に審議を行いました。また、8名の議員が

一般会計決算の
主な内訳

町民一人あたり
約39万円
使われました

平成31年3月末
人口1万1,377人

教育費 5万1,000円



(5億7,640万円)

衛生費 4万円



(4億5,068万円)

消防費 2万2,000円



(2億5,401万円)

農林水産業費 1万1,000円



(1億2,244万円)

()の数字は総額



新設された適応指導教室「ひだまり」



誕生記念樹贈呈式 (45人に配布)

教育環境の整備により不登校児童生徒の減少など、全ての子ども達が等しく教育を受けられたことを評価。

(青木)



町税が増えない近年、税の徴収率が僅かですが上がっています。歳出では公債費比率が減少し行政の努力が伺えます。

(細田)



政策項目をしっかりと審査することにより町民の生活支援や町づくり予算を効果的に配分することができた。

(小林)



女性弁護士による女性専用を含め、相談業務が活況である。来年は日数を増やす検討をしてもいい。

(橋本)



教職員の業務負担軽減を目的に中学校バドミントン部に部活動指導員を配置したが引き続き県大会に出場しました。

(酒巻)



「植木関連事業」町民の関心は薄かった。植木の里を町内外へPRし特色ある、まちづくりへ繋げてほしい。

(大澤)



令和元年 9月定例会

9/3

9/13

(11日間)

本会議

3日 一般質問
4日・13日 議案審議他

常任委員会

5日 総務産業
6日 文教民生
10日・11日 決算審査
(特別委員会)



一人で悩まず気軽に
相談してみませんか



千代田第二工業団地を視察

追跡!

注目したあの事業は…

30年度に使われたお金。
使い道は適切で期待された効果は
出せたのか?
注目事業の成果と課題が明らかに。

町税全体で減額となった。法人税は景気に左右されるため、自主財源を増やすための施策を早く行うことが必要。
(襟川)



都市計画道路の新設による交通網の整備は、町には不可欠だ。子育て支援事業は、町の発展に寄与する。

(柿沼)



イベント等の広告やふるさと納税など収入も増えていきます。支出では防災にも力を入れたものになっています。
(森)



都市計画道路や新工業団地が順調に進んでいます。今後も新たな幹線道路や工業団地の計画実行を期待致します。

(川田)



英検無償化により小学生・中学生の英語の学力が向上して来ました。さらに費用対効果が見込めるように。
(大谷)



平成30年度

安心安全な生活・福祉・教育環境の

歳入(町に入ったお金)

歳出(町が使ったお金)

令和元年第3回議会定例会が、9月3日から9例の制定や改正、平成30年度決算の認定、令和元算の認定については、決算審査特別委員会において一般質問に立ち、町の考えについて質問しました。

民生費12万円



(13億6,497万円)

総務費7万6,000円



(8億7,099万円)

公債費3万円



(3億4,000万円)

土木費3万2,000円



(3億6,659万円)

その他1万円(議会費・労働諸費・商工費・諸支出金1億1,308万円)

議員が100以上の質疑！審議に要した時間600分

決算審査特別委員会

平成30年度各会計決算を徹底審議

審査年月日：令和元年9月10日・11日

委員構成：議員全員

委員長 柿沼 英己

副委員長 川田 延明



主な質疑

健康子ども課

問 こども園の人材派遣業者は何社で、同じ人なのか。

答 派遣業者は2社を利用しています。近隣の他の町も同じです。同じ人を毎年契約という形で再雇用しています。

問 臨時職員を募集しても応募がない理由と派遣の先生を臨時職員として雇用出来ないか。

答 全国的に保育士が不足しています。勤務地、勤務時間など雇用条件の良いところに優先して行くため、見つかりにくい実情です。そのため派遣業者に頼る形になっています。

問 精神保健事業の相談する回数と産後ケア事業について。

答 精神保健相談については年4回先生に来てもらっています。産後ケアについては家庭訪問を全て実施して、産後うつや養育力が弱く子育てに不安がある方等をお誘いしています。

環境下水道課

問 館林衛生施設組合負担金の職員人件費が、715万円追加され、2名から4名になった理由は。

答 建物や設備の長寿命化計画に備えての人員です。

問 流域下水道西邑楽処理区の維持管理負担金が、前年度から約200万円増加しているが。

答 汚水量に対して費用負担割合は、県が2分の1の負担で、残り2

分の1は、1市3町で、汚水量の割合に基づいて負担しています。汚水量の増加によるものです。

総務課

問 防犯灯設置工事及び管理事業によってどのくらいLEDが交換されたのか、また電気料金がどのくらい安くなったのか。

答 900基以上の台数を切り替えました。また電気料は110万円ほど安くなりました。

問 Jアラートの機器補修工事について、まだ年数が経っていないが補修工事の理由は。

答 国から平成30年度までしか受信できないので、設備の更新を要請されました。

問 千代田町安全・安心メールは防犯と防災の緊急のメールが来るが、本町では、どのくらいの人数の登録があるか。

答 300名弱の登録者がいます。引き続き周知していきます。



LEDに交換された防犯灯

住民福祉課

問 国保保険料の滞納を減らす対策は。

答 財務課の収納係と連携して納付相談を毎年実施しています。

問 健康づくり支援事業210万円の内容は。

答 全額国庫補助金事業で、今年は高血圧の方を対象にし、次年度は高血糖の方を対象とするなど内容を変え、講座を開設しています。

教育委員会

問 部活動指導員の配置による効果と今後の課題は。

答 顧問の先生は部活動における負担が軽減され別の仕事に携わっています。

増員については平日の午後の勤務となり、人材の確保が難しい状況です。

問 校務支援システム、各校131万円の使用料と内容は。

答 3校で割って支出しています。今まで手書きだった資料や出席簿、通知表、指導要録などの作成が出来ます。

問 学校関係の緑地管理は。

答 樹木の剪定については業者に委託しています。除草作業は状況に応じて学校職員等が対応しています。管理が行き届かない部分については、今後注意していきます。

財務課

問 町税で不納欠損が増えているが対応は。

答 低所得による生活困窮もしくは行方不明、例えば外国人など帰国してしまつた例などに適用されます。執行停止をかけるには何度も家庭訪問をして、生活の状況や財産調査を

施しています。

都市整備課

問 千代田第二工業団地の地権者数と売買価格は。また、造成工事はいつ頃か。

答 61名の地権者全員と契約を完了しました。平米単価は田で3,500円、畑で3,700円です。造成工事は年内発注を目標にしています。

問 新しい工業団地のための治水協議資料作成費用とは。

答 本町では千代田第二工業団地に引き続いて造成を検討しています。上中森及び下中森地区では市街化編入に向けた事務手続きを進めています。県と国土交通省との河川協議に必要な算定資料の作成委託料です。

問 ふれあいタウンの現状と今後は。

答 販売状況は30年度

2件、今年度6件の契約が決まっています。さらに営業活動を行い現状の価格で販売を進めていきます。

経済課

問 農業機械や施設の購入に対していくつかの支援事業があるが支援後の活用状況等の把握はしているか。

答 補助が無駄にならないように設備や機械が上手く利活用できているかなど営農指導を行っているかなど営農指導を行っているか。生かし切れていない部分については、今後の課題の中でしっかりと指導していきたいと思っています。

問 クビアカツヤカミキリムシによる桜の木の被害状況と今後の対策は。

答 伐倒予定木は12本です。本町ではこれに限らず被害調査を進めています。邑楽館林の1市5町で対策協議会を設置しており、国

らの補助金を受けながら継続して対策をしていきます。



補助事業を活用して購入したトラクター



※ 不納欠損

不能欠損とは、賦課徴収するべき歳入のうち一定の事由により徴収が出来なくなったことを表示する決算上の取り扱いを言います。

平成30年度 特別会計決算

会 計	決 算 額		会 計	決 算 額	
国民健康保険	歳 入	14億1,011万円	介護保険	歳 入	9億9,686万円
	歳 出	13億6,237万円		歳 出	9億4,297万円
後期高齢者医療	歳 入	1億2,118万円	下水道事業	歳 入	2億2,144万円
	歳 出	1億1,853万円		歳 出	2億1,221万円

審議議案と議員の賛否（第3回定例会）

上程された議案・概要・結果	大澤成樹	酒巻広明	橋本和之	大谷純一	森雅哉	川田延明	襟川仁志	小林正明	柿沼英己	細田芳雄	青木國生	高橋祐二	議決結果 (賛成：反対)
専決処分事項													
字の区域の変更の一部訂正 ◇【変更地番の一部に誤りがあり、これを訂正する 必要が生じたため】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認（11:0）
条例制定													
千代田町森林環境譲与税基金条例 ◇【県や市町村が実施する森林の整備、及び その促進に関する施策に活用できる財源として創設されるもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
千代田町空家等対策の推進に関する条例 ◇【空家等対策計画の策定や空家等対 策協議会の設置、危険な状態にある空家等に対する緊急措置について定めるもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
条例の一部改正等													
千代田町職員の給与に関する条例 ◇【「成年被後見人等の権利の制限に係る措置 の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律」により、地方公務員法が 改正されたことに伴うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
千代田町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例 ◇【厚生労働省が定める放課後児童健全育成事業の設備、及び運営に関する基準 の一部改正によるもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
千代田町子どものための教育・保育給付に係る利用者負担に関する条例 ◇【特 定教育・保育施設、及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部を改正す る内閣府令が令和元年5月31日に公布されたことに伴うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
千代田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定め る条例 ◇【特定教育・保育施設、及び特定地域型保育事業の運営に関する基準 の一部を改正する内閣府令が令和元年5月31日に公布されたことに伴うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
千代田町コミュニティプラントの設置及び管理に関する条例 ◇【消費税率の引き 上げに伴い、使用料金の税率改正を行うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
千代田町公共下水道条例 ◇【消費税率の引き上げに伴い、使用料金の税率改正 を行うもの】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
工事請負契約の締結について ◇【都市計画道路道路築造工事の工事請負契約の 締結に関して、予定価格が5,000万円を超えるため】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
平成30年度 決算													
一般会計歳入歳出決算 ◇【歳入総額約47億8,866万円、歳出総額約44億5,917万円】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定（11:0）
国民健康保険特別会計歳入歳出決算 ◇【歳入総額約14億1,011万円、歳出総額約13億6,237万円】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定（11:0）
後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 ◇【歳入総額約1億2,118万円、歳出総額約1億1,853万円】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定（11:0）
介護保険特別会計歳入歳出決算 ◇【歳入総額約9億9,686万円、歳出総額約9億4,297万円】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定（11:0）
下水道事業特別会計歳入歳出決算 ◇【歳入総額約2億2,144万円、歳出総額約2億1,221万円】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定（11:0）
令和元年度 補正予算													
一般会計（第3号） ◇【約2億9,060万円を追加し、総額約48億3,566万円とする】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
国民健康保険特別会計（第1号） ◇【約3,035万円を追加し、総額約14億1,257万円とする】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
介護保険特別会計（第2号） ◇【約5,400万円を追加し、総額約10億3,649万円とする】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
下水道事業特別会計（第1号） ◇【約922万円を追加し、総額約2億3,757万円とする】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
人 事													
人権擁護委員の推薦につき意見を求める諮問 ◇【再任：大谷 恵氏（舞木地区）任期3年】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意（11:0）
人権擁護委員の推薦につき意見を求める諮問 ◇【新任：池田博一氏（福島地区）任期3年】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意（11:0）

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します（○は賛成、×は反対）

その他の議案について

主な質疑

千代田町森林環境
譲与税基金条例の
制定

問 年額1,000円
徴収されるが課税対象
者数は。

答 森林の整備に関す
る財源に充てるため令
和6年度より課税徴収
します。対象者は、今年
度の均等割課税で考え
ると5,735名です。

問 町内の私有林・人
工林の面積及び林業従
事者数は。

答 平成29年度調べで
私有林・人工林合わせ
て13・26haで林業従事
者は1名です。

千代田町空家等対
策の推進に関する
条例の制定

問 所有者等から措置
に要した費用を徴収で
きるとあるが。

答 管理人や所有者等
がわからない場合もあ
るが、税金を使って措
置を行うので徴収でき
るよう努めます。

工事請負契約の締
結について

問 都市計画道路区域
内の信号機の設置は。

答 警察・公安委員会
と協議をしています。新
設の道路においては、開
通後の交通量等を調査
した結果をもとに交通
安全対策を進めます。



安全対策が望まれる都市計画道路

令和元年度一般会計補正予算 (第3号)

約2億9,060万円を追加。
総額48億3,566万円になりました。

総務管理費
交通安全活動推進
事業 40万円

問 自動車誤発進防止
装置設置費補助金の対
象は。

答 後付けで装置を設
置した方が対象で、上
限2万円で購入費の2
分の1を補助します。

農林水産業費
「はばたけ!ぐん
まの担い手」支援
事業補助金
200万円

問 どのような農業用
機械を購入したのか。ま
た、金額の算出方法は。
答 トラクターとロー
タリーを購入予定です。
補助の算出方法は見積
相当額です。

農林水産業費
クビアカツヤカミ
キリムシ対策事業
160万円

問 どのような薬剤を
購入するのか。

答 町公共施設の桜の
木、約410本に樹幹
注入用の殺虫剤を購入
します。



薬剤を樹幹注入の様子

教育費
生涯学習推進事業
47万4千円

問 トランペットをフ
台購入するがどの程度
の楽器か。

監査報告

審査に付された決算
関係諸帳簿、証書類は
整備されており、計数
的にも正確でありまし
た。

基金の運用も含め総
体的に、ほぼ健全な行
政運営がなされており、
予算も効率よく執行
され、行政目的が達
成されたものと認める
ものであります。

問 町税の収入未済額は
前年度よりも圧縮が図
られたことは、各種未
決。

納付対策への取組みの
結果が数値として現れ
たものと判断いたしま
す。引き続き収入未済
額の圧縮に向けた積極
的な取組みを望みま
す。

今後とも、各種事業
の展開にあたり、第5
次総合計画を柱とした
計画的な実施に努める
とともに、第7次行財
政改革大綱による行財
政の合理化・効率化を
図りつつ、住民福祉の
増進と魅力ある町づく
りのため、より一層努
力されることを期待し
て審査意見といたしま
す。



吹奏楽教室で音楽を楽しむ子どもたち



監査委員
細田 芳雄



監査委員
白石 正躬

一般質問

そこが聞きたい 8 議員が登壇

一般質問とは議員一人の持ち時間が決められており、(千代田町は答弁も含め40分以内です。) 其中で、町長や町行政機関の長に対し、町の施策等、考えや、報告、説明を求め、または、質疑をすることです。議会だよりは、その内容を要約して報告します。

森 雅哉 議員

P.9

- ① 環境問題への取組みについて

小林 正明 議員

P.10

- ① 高齢者の交通安全確保について
- ② 高齢者の買い物支援サービスについて

大谷 純一 議員

P.11

- ① 財政力向上のために

橋本 和之 議員

P.12

- ① 就労対策について
- ② 定期健診・がん検診・風しん検査について
- ③ ちよだ利根川おもてなしマラソンについて

酒巻 広明 議員

P.13

- ① 町施設等の利活用について
- ② 延伸工事後の安全対策について

襟川 仁志 議員

P.14

- ① 防災対策の充実について
- ② 子どもの減少

大澤 成樹 議員

P.15

- ① 2020年東京オリンピック・パラリンピックについて
- ② こども園の園外活動の安全対策について

柿沼 英己 議員

P.16

- ① 千代田町子ども子育て支援事業計画について
- ② 小規模農村整備事業や多面的機能支払交付金事業について



自然環境に対する教育方針は

【教育長】心の育成が大切です



森 雅哉議員

MASAYA MORI

つぶやき

夏のホタル観賞会は、
とても綺麗だったなあ。

問 ごみの量の削減にどのようなことを行っているか。

環境下水道課長 一般家庭から出る剪定枝や草などを民間のリサイクル業者に搬入できるようにしました。また、ちよだスマイルポイント事業でもリサイクルできる品目を増やしています。

問 自然環境に対する教育方針は。

教育長 実際に自然に触れて親しみをもち、自然からの恩恵に感謝し、持続可能な社会へ結びつけていく心の育成などが大切だと考えています。

問 具体的には。

教育長 町の河川美化運動へ参加を促すことや、リサイクルや分別方法、自分たちができる事を考えるなど、たくさんさんの活動を実施しています。

教育長 各種活動等バランをとって学校で選択しています。

問 本町が「首都圏の飲み水を守る町」としてアピールしていくのも良いと思う。たとえば町内で行われるようになったホテルの観賞会など、各種のイベントと環境問題を組み合わせていくのは。

町長 できる限り協力したいと考えます。また、これらを通じて自然循環型の環境教育を行うことは素晴らしいと思います。

問 今後の環境行政のあり方や取組みについては。

町長 ごみの分別などし、環境保全に努めたいと考えています。



町内で行われているホタル観賞会の様子

に重点を置いた減量化に一層取り組みを行っていきたいと考えています。

子どもたちは環境教育等で環境についての理解を深めています。

踏み間違い防止装置の助成は

【町長】実施する予定です



小林 正明議員
MASAAKI KOBAYASHI

【町長】 平成29年4月から、平成30年5月まで24件で、令和元年5月まで23件です。

国民健康保険税に滞納が無いことが条件です。後付け装置を対象に上限を2万円として、本年10月より申請受け付け、令和3年3月31日まで受け付ける予定です。

高齢者の買い物支援サービスは

【町長】 買い物代行などのあんしん福祉サービスを行っています

【町長】 実施する予定です。今定例会でも補正予算に計上しました。対象者は70歳以上の町民で、世帯全員が町税、

【町長】 買い物代行などのあんしん福祉サービスを行っています

るかなどを研究していく必要があるかと思えます。また、社会福祉協議会の町内循環パスの有効利用もお願いできればと考えています。

【町長】 買い物支援相乗りタクシーの考えは、

買い物弱者や高齢者の外出機会を増やし、より元気で楽しく暮らせる千代田町になり、健康寿命を伸ばせるといいなあ！



充実したサービス事業、皆さんでご利用ください。

化を迎えて各市町村で様々な取組みが始まっています。本町でも高齢者等外出サポート事業、あんしん福祉サービス、高齢者等歩行補助用電動車等購入補助金や広域公共バスなど、サービスの整合性を図り、費用対効果や社会福祉施設等と連携をしつつ、効果のある事業を今後、創生していく必要があると思っています。

町税を増やすには

【財務課長】商業用地や工業団地の分譲で



大谷 純一 議員

JUNICHI OYA

つぶやき

事業がうまくいって
税収が増えるといい
なあ。

町長 実質収支比率が平成29年度は悪化した。
財務課長 歳出については精査が進められましたが、歳入については大手企業の業績好調により町民税が増えたことや繰越事業費繰越金が減少したことなどの理由です。適正な予算管理を念頭に財政運営を行っていきます。

町長 千代田第二工業団地誘致はどのような企業を考えているか。
町長 公害など出ない安定した操業が期待でき、ある程度の雇用が見込め、設備投資額も大きい製造業が理想と考えるが、食品製造業や輸送業、機械器具製造業も良いかと考えています。

町長 ジョイフル本田西側の商業用地誘致に対する優遇策は。
町長 商業施設立地促進奨励金・雇用促進奨励金・緑地設置奨励金・地球温暖化対策奨励金の4つの奨励金があります。
町長 本町は他町と比べて国庫補助金が少ないように感じるが。
財務課長 国、県補助金について情報収集を行い、積極的な活用について検討を実施します。

町長 明和町は本町よりも予算が約10億円多いが。
財務課長 明和町は公社から4億円の返還金に加え、町税が1億2,000万円、地方交付税が4,000万円、国庫補助金が9,200万円、県支出金が9,600万円、繰入金金が1億3,000万円、繰越金が7,000万円と本町より多くなっています。本町においても、国、県による補助事業の積極的な活用を進めるとともに、商業用地や工業団地の分譲により町税の収入増に努めたいと考えています。



誘致で税収増が期待される第二工業団地予定地

新規工業団地の問い合わせは

【町長】30数社あります

町長 概要のみが示された状況で具体的な取り組みや協力の要請には至っていません。

副町長 就労対策として新規工業団地に優良企業誘致が望まれるが、進出企業の募集状況は。

町長 造成工事の設計業務を行っている段階で、工事費も分譲価格も決定していないため進出企業の確定はしていません。用地等に関する問い合わせは30数社から受けています。



橋本 和之議員
KAZUYUKI HASHIMOTO

今年度の定期健診などの受診状況は

【健康子ども課長】

例年並みと感じています

町長 今年度の定期健診、がん検診、風しん検査の受診状況は。

【健康子ども課長】

5月

の集団健診から各種健診の受診状況は例年並みと感じます。風しん検査は6月末で抗体検査67件、うち予防接種が16件です。

町長 風しん検査もスマイルポイントの対象に

してはどうか。またスマイルポイントを導入してから定期健診の受診率は向上したか。

【健康子ども課長】 風しん検査を対象にすることとは検討中です。受診率向上について大きな変化は見られません。が、要因として事業開始から短期間であるため更なるPRに努めます。

ちよだ利根川おもてなしマラソンの変更点は

【総務課長】

ファミリー1,2キロコースを追加しました

町長 ちよだ利根川おもてなしマラソンは去年と比較して変更点はあるか。

【総務課長】

種目として

1,2キロコースのファミリーを追加しました。またふるさと応援寄附金の返礼品として10キロの出場権と駐車券を追加しました。

会とのランナー交換とボランティアが自前で給食・給水を行っていることを本町でも取り入れられないか。

【総務課長】

まだ3回の開催でそこまでのレベルに達していないと思います。今後検討していきたいです。

// つぶやき //

妊婦が風しんに感染すると生まれてくる赤ちゃんに障害が出る可能性があります。検査を必ず受けましょう。

町長 青梅マラソンの視察研修で他のマラソン大



開催ごとに賑いを増す、ちよだ利根川おもてなしマラソン

旧東幼稚園舎は

【町長】多世代交流の複合施設に

町長 旧東幼稚園舎を今後どのように活用していくのか。

町長 多世代交流施設を基本として、利活用方針や運営形態など詳細な内容を定め、最小限の施設改修も想定しながら必要な予算確保を行い、できるだけ早い時期に移行したいと考えています。

町長 旧東幼稚園舎の隣にあるプールは。

町長 財源のめどが立った時点で取り壊しを行いたいと考えています。その跡地の具体的な利用方法について現在検討中です。

町長 水防演習後も踏まえながら、今後の利根川の利活用は。

町長 なかさと公園付近から利根大堰付近まで、町民はもとより町

外の方にも楽しんでもらえるようなにぎわいと潤いのある水辺環境として整備できればと考えています。

安全対策は

【町長】検討していきたい

町長 延伸道路開通後、コスメ・ニスト千代田町プラザ周辺の駐車場及び安全対策等は。

町長 障がい者用・来賓用・一般利用者用を含め現在177台分です。都市計画道路の延伸により15台分減の162台分になると見

込んでいます。また、大きなイベント時には従来どおり来場者には相乗りや自動2輪、自転車等での来場に協力を呼びかけ、不足の際には役場駐車場を利用してもらうため、大きな支障は生じないと考えているが状況を見な

がら今後検討します。

町長 ファミリーマートからジョイフル本田の間の広域農道は歩道がなく危険だが安全対策は。

町長 歩道を設けるこ

とが安全対策につながるが、新たな歩道の新設工事には莫大な費用がかかるので、交通量調査など行い、財政状況を考慮しながら検討していきたいです。



酒巻 広明議員

HIROAKI SAKAMAKI

つぶやき

住民目線で利便性の向上と安全安心のまちづくりを。



使われなくなった旧東幼稚園舎

水害に対する 防災行動計画を進める考えは

【町長】町民等に作成してもらいたい

町長 国土交通省では水害の被害を少なくするためのタイムライン（防災行動計画）を進めているが、本町において進める考えは。

町長 一人ひとりが自身のリスクを知り、逃げ方を考えることで逃げおくれゼロを目指すものです。国土交通省の協力を得て、今年度中に町民等に作成してもらおうと考えています。

町長 災害時のトイレの確保は。

町長 特に避難所では女性目線も重要であると考えています。多く



活躍が期待される女性消防協力会



襟川 仁志議員

HITOSHI ERIKAWA

の女性に防災に関する意見を聞き、それを参

考に準備を進めていきたいです。

町長 各小学校の児童の入学数の今後の予測は。

教育長 令和7年度では東小学校で11名、西小学校で54名の予定です。

町長 学校規模、学校配置に関する議論は。

教育長 教育環境を第一に、地理的要件や地域コミュニティなどを考慮して、地域住民の

町長 小学校統廃合について議論されているか。

町長 小中一貫校も視野に入れながら議論を進めていく必要があると考えています。

理解を得ながら小学校の統廃合を将来的に検討することが必要になるが、現状では内部的な議論に留まっています。

小学校統廃合の議論は
【町長】議論を進めていく必要がある

一層の定住移住施策、人口増対策を進めていく必要がある。

聖火ランナーは

【町長】松本隆太郎さんです



大澤 成樹議員

NARUKI OSAWA

つぶやき

園外活動の充実に向けた、新しい公園の整備、実現してほしいです。



パブリックビューイングで熱い声援を送る観戦者

問 東京オリンピック・パラリンピック開催に向けての取組みは。
町長 町としてできることから始めて、町全体でオリンピック・パラリンピックの機運が高まるよう努力していきたいです。

問 東京オリンピック・パラリンピックの観戦機会を積極的につくる考えは。
教育長 各学校に確認したところ、3校とも申し込んでいないとのこと。会場までの交通手段や熱中症対策

などが主な理由と聞いています。

問 聖火ランナーの選考は。
町長 ロンドンオリ

ピック銅メダリスト、松本隆太郎さんを推薦することに決定しました。

西こども園の近隣に公園を造っては
【町長】検討していきたい

問 保育所外で活動する際の移動経路の安全性や職員の体制など、点検の結果は。
健康子ども課長 移動経路の一部変更等を行うことで十分対応することができま

問 安全についての教育・取組みは。
健康子ども課長 交通安全教室は、年2回計

面しています。4月に3歳児から5歳児を対象に腹話術などによる交通安全講話や横断歩道の渡り方などを学び、また年明けの1月下旬から2月上旬に交通安全に関するDVDの視聴や講話、横断歩道の渡り方などの実技指導を大泉警察署の協力により行う予定です。

問 西こども園の近隣に公園を造っては。
町長 今後、総合福祉センターの集約化・複合化事業に合わせ駐車場用地の確保と一緒に公園整備の可能性なども模索していくほか、町の地域性や財政状況なども考慮しながら引き続き検討していきたいと考えています。

子ども子育て支援は

【町長】積極的に進められました



柿沼 英己議員
HIDEMI KAKINUMA

問 子ども子育て支援事業の点検は。

町長 高校生の入院費用の助成を拡大しました。また第三子以降の保育料無償化では、県の補助規定を上回る範囲で無償化を実施、また幼保一元化では、今年四月に東西こども園の開園を実現しました。

問 子ども子育て支援事業計画の5年目にな

るが、その評価は。

町長 千代田町子ども子育て会議を毎年開催して事業報告を行い、意見交換しています。事業評価については、積極的な事業への取組を進めることができ、概ね高評価をもらっています。

問 子ども子育て支援事業計画の見直しや課題は。

町長 現在、課題の把握

握や整理について作業を進めているところで

す。保護者のアンケート結果では、経済的支援や子どもが安心して放課後を過ごせる居場所づくりの充実といった支援策を望む意見が多く寄せられています。

問 子ども子育て支援事業計画の方向性は。

町長 しっかりと将来を見据えながら、子育て

// つぶやき //

子育て支援は大事な町づくりだと思う。

農業生産の方向性は

【町長】 農業環境の整備に努めたい

問 農業用施設の水利を始め老朽化してきているが。

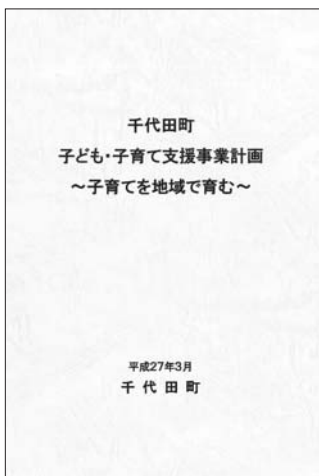
町長 区長や農業委員の地区の要望をもとに地域のバランスを見ながら必要となる修繕や改修などを行い、施設の長寿命化を図っていきたいです。国や県の補助事業を活用して実施したいです。

問 農地の区画拡大等の圃場整備事業は。

町長 町財政の負担軽減の観点から国庫補助事業を有効に活用した農地の大区画への取組を進めていきます。

問 町の農業生産の方向性は。

町長 米麦の品質向上やブランド化、露地野菜施設野菜への取組みなど意欲のある農業者への支援をしていきます。また、農業環境の整備に努めたいです。



視察研修レポート

令和元年7月23日～24日 実施

議会広報編集委員会

場所：神奈川県葉山町・静岡県清水町

参加者：橋本 和之 酒巻 広明 柿沼 英己 川田 延明 森 雅哉 大谷 純一 大澤 成樹

編集方法と常任委員会化を学ぶ

葉山町

まちの紹介は



御用邸があることで有名な葉山町は、美しい自然に囲まれ、歴史・文化・芸術、風光明媚で温暖な別荘地として日本中に知られています。東京から南へ約50km、三浦半島の入口に位置し、人口33,129人、面積17.04km²で、本町と比較すると人口で3倍、面積は8割弱となっています。

平成26年9月から議会広報常任委員会として常任委員会化をされました。所管する議会広報紙の編集及び発行、議会ホームページ、議会中継、そのほか議会の広報に関する事項は恒常的に取組むものであり、期限のあるものではないことが理由だそうです。

最近では特に広聴に力を入れており、各種団体との意見交換の窓口やコーディネートを積極的にしているとのこと。広報編集においては、4月に改選があつて7月発行号が新委員会メンバーで初めての編集発行になるそうで、グラを見せてもらいましたが表紙の写真と特集ページが刷新されていました。

本町では、広聴機能を全議員で組織する議会改革特別委員会が議会報告会や意見交換会などを開催しています。全議員での情報共有という意味で、本町としては現状が適していると思われます。

橋本 和之 記



葉山町役場にて

清水町

まちの紹介は



清水町は静岡県の東部、伊豆半島の付け根に位置し人口32,510人、面積は8.81km²で町の中央部には湧水柿田川が流れ、温暖な気候に恵まれた緑と清流の美しい町です。平成29年度第32回全国町村議会広報コンクールにおいて企画構成部門で「奨励賞」を受賞しました。清水町議会の広報広聴常任委員会は、広報経験のある議員3名と新人議員3名で委員構成され、議会の情報発信だけでなく、広聴機能の強化を図ることを目的に、平成27年5月1日から常任委員会にしたそうです。

編集方針として、読者にわかりやすい言葉で親しみのある広報紙づくりに取り組んでいます。読んでも

らうための工夫として、余白スペースを多くとるといったゆったりとした紙面づくりや住民参加の紙面づくりを心掛けて企画記事などでは、議員が住民に取材インタビューし記事を掲載しています。

本町も全国町村議会広報コンクール入選を目指す中、企画構成や編集作業はとても重要と考えます。町民と議会の架け橋「議会だより大河」をより多くの町民に手に取って見てもらえるようにこれからも「町民目線でわかりやすく」をモットーに他市町村の広報紙や研修等で学んだことを色々と工夫しながら紙面づくりに取り組んでいきます。

酒巻 広明 記



清水町役場にて

視察を終えて議員の一言

葉山町

各種団体との意見交換会を積極的にしていました。(橋本) 常任委員会化にするのではなく紙面の充実を図ることが大切。(酒巻) 議員報酬日本一、選挙は毎回定数オーバーする。(柿沼) 議会だより家族みんなに読んで貰えとうれしいな。(川田) どのように常任委員会になったのかを学びました。(森) 議会広報の表紙から芸術的で写真が多用されています。(大谷) 障がい者に寄添った録音版広報紙、見習わなければ。(大澤)

清水町

今年は当委員会でも広報クリニックに参加したい。(橋本) 委員会構成や編集方針・編集方法などをしっかり議論したい。(酒巻) 広報委員会は、公聴活動の企画が素晴らしい。(柿沼) 読みやすく親しみのある議会だよりを目指しています。(川田) 本町の議会報へのご意見・アドバイスも良かったです。(森) 文字数が少なく、写真が多く、見やすい広報でした。(大谷) 住民の声を聴き、町民に歩み寄る広報紙、魅力的です。(大澤)

総務産業常任委員会

令和元年7月11日～12日 実施
場所：東京都青梅市・神奈川県横浜市

参加者：柿沼 英己 森 雅哉 細田 芳雄 襟川 仁志 橋本 和之

市民マラソンと都市計画道路について

青 梅 市

まちの紹介は



日本を代表するランナーも参加

青梅マラソンは、市民マラソン大会の草分け的存在です。すでに53回もの大会を運営している実績があります。地元の人の協力のもと、青梅市陸上競技協会、報知新聞社の主催で、マラソンの普及と強化を目的に誰でも参加できる大衆マラソンとして始めました。

青梅マラソンのコースは、日本陸連の公認コースになっており、スタート地点とゴール地点の両方を視察しました。総勢15,000人以上のランナーが参加し、30キロコースには、日本を代表するような選手も参加します。10キロコースは、市民ランナーが参

加し、楽しく走るそうです。

運営は報知新聞社を中心に青梅マラソン財団が運営しています。企業の寄付を活動資金にしています。大会の運営では、交通規制や、仮設トイレの設置など、苦労もあるとのことでした。

議員は、大会役員の参与として参加し、市職員の方も、若手中心にボランティアとして参加するそうです。

全国のマラソン大会にも、代表を選手として送り、交流をするそうです。本町のおもてなしマラソンにも、招待したらよいと思いました。

柿沼 英己 記



青梅市役所にて

横 浜 市

まちの紹介は



完成目標を示すことが必要

横浜市は人口374万人、政令指定都市で一番人口が多い都市です。市の職員は12,700人で本町の人口より多いことになります。予算規模は1兆7,600万円、財政力指数が0.97です。

横浜市では、都市計画道路の優先整備路線の事業着手が大幅に遅れたことを踏まえ、計画的かつ着実に進めるために、49ある路線の完成目標を示すとともに、未着手の路線の着手時期を明確にしました。また、

市民意見募集を行い、早期着手のある意見の路線から優先整備路線として位置づけしました。今回、権太坂和泉線、総延長9,580mの事業の完了地区を現地視察したが、この道路の完成によって、最寄りの駅や他市、他県に接続する重要な道路ができると感じました。

本町も都市計画道路がまだ7路線残っているが、計画的に事業着手するために、国、県との折衝に取組んでもらい、町民の意見を聞きながら、横浜市のように5年毎の都市計画道路計画の見直しを進めてもらいたいと感じました。

襟川 仁志 記



横浜市都市計画道路
権太坂和泉線

視察を終えて議員の一言

青梅市

ランナーやサポーター皆様に支えられている。(柿沼)
伝統ある青梅マラソンから学べることも多かったです。(森)
青梅マラソンの地へ行き市と住民の一丸の努力を感じる。(細田)
青梅マラソンは、運営費が1億7千万円。規模が違いすぎる。(襟川)
他大会との提携とランナー交換は本町にも取り入れたい。(橋本)

横浜市

都市計画道路整備のおかげで、交通網の発展がある。(柿沼)
規模は違いますが、都市計画の参考になります。(森)
規模の違いはありますが都市計画道路作りの苦労は同じ。(細田)
都市計画道路の優先整備路線を決め、完成目標を示すことが必要。(襟川)
新設道路の苦労はどこも一緒ですね。関係者各位に感謝。(橋本)

文教民生 常任委員会

令和元年7月2日～3日 実施

場所：埼玉県越谷市・静岡県島田市

視 察 レ ポ

参加者：川田 延明 大澤 成樹 青木 國生 小林 正明 大谷 純一 酒巻 広明

道徳教育と子ども子育てについて

越 谷 市

まちの紹介は



道徳教育の現場を視察

越谷市立大沢小学校は、明治10年に創立され、平成元年には文部省道徳教育推進校に指定され、以来多くの研究発表会を開催しています。

質疑の中から何点かピックアップすると1. 道徳の教科の成績は数値による評価を行わない。2. 毎月「沢小だより」を発行、保護者とのふれあいを大事にしている。3. 不登校の子どもに対しては、多くの先生が迎えに行くようにしている。4. 青少年赤十字活動には8年前から参加、週2回自分たちで考え、自主的に草取りや掃除等に取り組んでいる。

参観した2年生の道徳の授業は教科書をもとに行

われましたが、丘の上で一粒の種を見つけたひよこのぴよちゃんと一粒の種との会話を中心にストーリーは展開され、種が芽を出し、葉を広げ、やがて枯れてしまうが、翌夏には丘一面がひまわり畑になっていたというあらすじでした。「ひまわりの一生」とそれをやさしく見守るぴよちゃんの友情を通して、命のかけがえのなさに気づき、命を大切にしていこうとする心情を育てるという授業目標は児童たちに理解されたように感じました。

資料室には、膨大な数の手作りの教材が整理されていて、歴史の重みと先生方の熱意が感じられました。

青木 國生 記



大沢小学校にて

島 田 市

まちの紹介は



多角的に子育てを支援

静岡県島田市は静岡県のほぼ中央に位置し、人口約9万8,500人を有する宿場文化で育まれた歴史と有数の茶産地として知られています。

「日本一の子育て応援都市を目指し、子どもも親も市の宝、まちをあげて子育てを応援」島田子ども未来応援プランを策定しています。

育児サポーター、母子保健コーディネーター、子育てコンシェルジュが妊娠、出産から子育てまでを一貫してサポートする「子育て世代包括支援センター」など細やかな支援体制を整えています。また、放課後児童クラブ、ファミリーサポートセンターな

ど就学後のサービスも充実しています。

島田市子ども館は、民間複合ビルとして1階に店舗、2・3階は図書館が併設され、子どもの居場所が確保されています。乳幼児から、小中学校の子どもが楽しめる全天候型プレイルームと児童館機能を持つ活動室、一時託児所、ファミリーサポートセンターの相談窓口も完備し多角的に子育てを支援しています。

今後、本町の子ども子育て支援を更に充実させるべく参考として考えたいと思いました。

小林 正明 記



こども館にて

視察を終えて議員の一言

越谷市

道徳教育の大切さを研修を通して実感してきました。(川田)
郷土を愛する心を育む指導の充実に期待します。(大澤)
道徳教育が明るい社会の構築の上に実を結ぶことを願う。(青木)
道徳教育推進校32年の実績、今後の参考としたい。(小林)
長年の蓄積による越谷市の道徳教育は素晴らしいです。(大谷)
先生方の協力体制を整えて継続的な道徳教育が必要です。(酒巻)

島田市

私達は充実した子育て支援を常に考え応援しています。(川田)
楽しく遊び、体を動かせる全天候型施設、魅力的です。(大澤)
後々のことを考えると本町に見合った施設整備が肝要。(青木)
日本一の子育て応援を目指しプランを作成、参考になった。(小林)
駅チカビルの利活用でのこども園うらやましいです。(大谷)
子育て世代の方が安心して活躍する場所づくりが必要です。(酒巻)

総務産業常任委員会

柿沼 英己（委員長）
森 雅哉（副委員長）
細田 芳雄
襟川 仁志
橋本 和之

町からの報告事項

≫主な所管事務について

総務課…秋の全国交通安全運動について
館林地区消防組合管内の火災発生
件数について

財務課…ヤフー官公庁オークションについて

経済課…川せがきと産業祭について
都市整備課…ふれあいタウンちよだ分譲状況に
ついて

都市計画道路の進捗について

会計課…基金の管理及び運用について

主な協議事項

≫意見交換 ちよだ利根川おもてなしマラソンについて
都市計画道路について

≫閉会中の継続調査について

主な質疑

問 川せがきの花火の業者とは、打ち上げる花火の総数で契約をしているのか。

答 打ち上げの数では無く、企画を含め総額での契約をしています。

問 外国人が増えているが、犯罪の件数や傾向は。

答 具体的な件数は不明ですが、この地域は外国人の犯罪だけが増えているということは無いと聞いています。

問 交通事故の物件の数が多すぎ。

答 協見運転、スマホを見ながらの運転、右左折の不注意などが多いようです。

問 館林ケーブルテレビで、川せがきについて、もっと灯笼流しや魅力的なコンテンツを

放映してほしい。

答 本町から、放映して欲しい重点項目などケーブルテレビに伝えてみます。

意見交換

ちよだ利根川おもてなしマラソンについて

執行部 大会の「おもてなし」というコンセプトは変えずに続けていければと思う。やり方については反省点を踏まえたり、新しいアイデアを入れて毎年変化をさせていきたい。

議員 沿道の応援者をもっと増やせればと思う。

議員 沿道の応援者をもっと増やせればと思う。

執行部 コース沿線の方々には戸別訪問をして旗を配布するなどして、年々応援は増えてきていると感じる。



おもてなしを受けるマラソン選手たち

議員 視察研修に行った青梅市との交流を増やし、相互に参加者を送ることなどを考えていくと良いと思う。

都市計画道路について

議員 都市計画道路の整備の効果として、渋滞の解消や地域の発展、新たな賑わいにつながる。交通網の発展は町づくりに不可欠な事業だと思う。

執行部 視察研修に

行った横浜市との規模はだいぶ違うものの、都市計画道路を完成させるという流れは同じで、現地で勉強になることも多かった。

議員 役場周辺の道路が狭いので、早く拡幅工事に着手してほしい。

執行部 大型バスが通行しにくいので部分的ですが財源を考えながら早めに手をつけたいと思っています。

文教民生常任委員会

川田 延明 (委員長)
大澤 成樹 (副委員長)
青木 國生
小林 正明
大谷 純一
酒巻 広明

町からの報告事項

≫主な所管事務について
住民福祉課…敬老訪問、金婚・ダイヤモンド婚・プラチナ婚の人数について
健康子ども課…子育て世代包括支援センターの運営状況について
千代田町立こども園における給食費設定の方針について

環境下水道課…狂犬病予防接種
下水道工事進捗状況について
教育委員会…夏休み中の千代田未来塾と適応指導教室の実施状況について
令和元年度・全国学力学習状況調査の結果について

主な協議事項

≫意見交換 学校教育施設・部活動・各種競技・クラブ活動・高齢者に対する熱中症対策について
≫閉会中の継続調査について

主な質疑

問 本年10月1日より幼児教育・保育の無償化になるが。

答 3歳児から5歳児までの全ての子どもと、0歳児から2歳児までの住民税非課税世帯の子どもの施設利用料が無償化されるが、給食費は世帯年収にもよるが、別途お支払いいただくこととなります

問 子育て世代包括支援センターが新設になったが。

答 妊婦相談やセンターにおける訪問件数も増え、活用してもらっています。

問 学力テストの結果、英語は良かったが、国語は全国平均をやや下回り、算数(数学)は特に下回ったが対策は。

答 中学校の数学では1クラス2人の教師を

配置し、実態に合わせて習熟度別のクラスに分けるなどしています。

問 国からの下水道工事の補助金が減らされる可能性があるが。

答 工事に対する補助金から維持・管理に対する補助金に移行する可能性があるため早めに工事を進めたいです。

意見交換

熱中症対策について

議員 小中学校ではどのような対策をしているか。

執行部 小学校では熱中症指数計で校庭と体育館を1日に4〜5回計測し、暑さ指数が31℃以上になった場合は運動禁止にしています。また水筒を通年で持参してもらっています。

す。中学校の部活動においても顧問等を常時配置し、小学校と同様に運用しています。また、小中学校の教室ではエアコンと扇風機を併用し、すこしやさしい環境を整えています。

執行部 レガッタなどの夏の催しをどうしたら良いか。

議員 子どもが参加

するような催しは時期を移動できるものであれば移動したほうが良いと思います。

議員 75歳以上の高齢者には熱中症計が無償貸与されているが、年齢を引き下げられないか。

執行部 所得の公平性などを考えながら検討したいです。



高齢者世帯に無償貸与している熱中症計

千代田町の
元気の源 みなもと Vol.42

3部合唱のハーモニーを
あなたへ…

合唱団リバーメイト

代表者：吉永 みち代さん（上五箇）

今年、発足20年を迎え5月に20周年記念コンサートを開催しました。メンバーは60～70歳代を中心に18名。月に3～4回、水曜日の13時30分～15時、コスメ・ニスト千代田町プラザで歌っています。福地・豊嶋先生、指導の下「アヴェマリア」や「私のお気に入り」の練習に励んでいます。

定期的な福祉施設への慰問の他、町のイベントへも積極的に参加しています。現在は文化祭での発表に向けて練習中です。



お腹に力をいれて精一杯声を出し、感情を込めた表現をするのはとても楽しいです。メンバーと一緒に素敵なハーモニーを奏でた時の気持ちよさ、上達を実感出来た時の達成感、カラオケでは味わえませんよ。私たちと一緒に歌いませんか。

取材議員のひとこと



酒巻

先生のピアノ伴奏にみんなの声が一つに重なり、ダイナミックな歌声に音楽の豊かさを感じられました。



大澤

議会を傍聴しませんか？

次回の定例会は、

12月6日(金)～12月13日(金)の予定です

(一般質問は初日の午前9時からです)



会議録は町のホームページからご覧になれます [千代田町議会](#)

本号に取材協力いただきました皆様、ありがとうございました。



議会広報編集委員会

委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員	委 員
高橋	大澤	大谷	森田	川沼	柿沼	酒巻	橋本
祐二	成樹	純一	雅哉	延明	英己	広明	和之

今号の表紙

～飛んだ、飛んだ～

ポーンと玉がはじき出されます！この手作りのおもちゃは児童館で教育実習生と一緒に作ったものです。時間を忘れて夢中になって遊ぶ子どもたちはエネルギーでとても楽しそうでした。

議会だよりに掲載された写真を無料で差し上げます。
詳しくは議会事務局まで ☎(86)7009

